

様式第 1 0

循環型社会形成推進地域計画改善計画書			
地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
滑川町	滑川町	H28～R2	H28～R2

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標		現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	t	%
	総資源化量	t	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標		現 状 (平成28年度)	目 標 (令和3年度) A	実 績 (令和3年度) B	実績 /目標
総人口					—
公共下水道	污水衛生処理人口				%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	%	%	%	%
集落排水施設等	污水衛生処理人口	1, 515	1, 577	1, 390	88. 1%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	8. 2 %	8. 18 %	7. 1 %	—
合併処理浄化槽等	污水衛生処理人口	5, 323	6, 042	5, 378	89%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	29 %	31. 3 %	27. 4 %	—
未処理人口	污水衛生未処理人口	2, 176	1, 213	1, 873	154. 4%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

(生活排水処理)

【集落排水施設等】

農業集落排水については、平成 24 年度に事業計画区域の全地区の整備が完了し、計画どおりの整備が実施できた。目標未達成の理由として、公共下水道処理区域を中心とした総人口の増加率に対して、農業集落排水処理区域の人口の増加率が伸び悩んだことにより、汚水処理人口及び汚水処理人口普及率が目標未達成となったと考えられる。

【合併処理浄化槽等】

合併処理浄化槽については、公共下水道処理区域を中心とした総人口の増加に加え、公共下水道へ処理区域の一部が編入されたことが目標未達成の要因として考えられる。また、浄化槽市町村整備推進事業についても、設置基数が伸び悩んだ。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度令和 8 年度まで

今後も継続して浄化槽市町村整備推進事業を中心とした合併処理浄化槽への転換を推進していく。また、今後の計画策定、更新については、将来人口の推移や、各々の処理区域設定を考慮した目標設定を行い、未処理人口の早期解消を目指していく。

(都道府県知事の所見)

埼玉県生活排水処理施設整備構想の実現に向け、上記方策により合併処理浄化槽への転換を促進し、未処理人口の解消をさらに促進していただきたい。